

令和5年度 名瀬地域ケアプラザPDCAシート公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 <b>【現状】</b> 名瀬地区は、老年人口約4,000人、高齢化率28.8%（令和4年3月現在）であり、戸塚区全体の25.7%を上回っており、昨年に比べても増加傾向です。ただし、要介護認定を受けている割合は19.5%程度で約800人です。介護や支援が必要な高齢者の支援とともに、様々な場面で高齢者が若い世代と交流しながら活動的になれるような地域づくりを支援します。	
<b>【今後の方向性】</b> ・緑豊かな地区内では、連合町内会を中心に長年活発な地域活動が行われています。ハートプランが地域の活動に根付いています。今後も、地域とともに活動を進めていきます。 ・もともと地域のボランティア活動が活発な地域でしたが、担い手の高齢化に伴い、活動の存続に向けて新たな担い手づくりが課題となっています。また、新型コロナウイルス感染症規制緩和を受けて、活動のあり方についての検討も必要です。 ・高齢者が人との関わりを持ちつつ健康づくりができるように、身近な地域に元気づくりステーションをはじめ様々な集いの場ができています。今後も様々な形で健康づくりができるよう、地域住民とともに進めていきます。 ・高齢者の増加に伴い、家族等の支援を受けることが困難となっている高齢者の課題が増えてきています。「認知症になっても名瀬町で暮らせる」ことを目指し、高齢者が最期までその方らしく安心して暮らすことができるようご支援していくことが必要と考えます。 ・地区内には、高齢者施設や幼稚園・保育園・小中学校があり、地域活動に協力的です。また、「地域を元気に！」を合言葉に活動している事業所の集まりがあります。それらの機関や地域の医療機関・介護保険事業所・民生委員児童委員などとの連携を強化します。	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続
—具体的な取組内容—	
■	<input type="checkbox"/> <b>【地域活動交流】</b> <b>【ハートプラン】</b> ・名瀬地区ハートプランで立ち上がった「なせホッと食堂♡」の後方支援を区役所、区社会福祉協議会と共に行っていきます。 <b>【郷土愛】</b> ・引き続き、地域の歴史・伝統・風土を振り返り、地域の若い世代に伝えていけるよう、地元の方々に話を伺いながら広報紙に取り上げたり、自主事業に関連付けるなど地域の再発見につなげていきます。 <b>【新型コロナウイルス感染症の5類への移行】</b> ・5月の新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、感染症の状況を見ながら、休止していた人気のあった大人数の方が参加されていた事業などの再開に向けて検討及び調整を行っていきます。また、様々な地域の取り組みや行事の再開も予想され、地域と一緒に取り組んでいきます。 <b>【子育て支援】</b> ・男性の育児参加が当たり前になってきています。令和5年度は父親支援、仲間づくりを目的とした「とつか パパ楽の会」（TPR）を区内5つの有志の地域ケアプラザで実施していきます。 <b>【メンタルヘルス】</b> ・「あったまり場」は、令和4年度までは「戸塚区精神障害者活動支援事業」として精神障害者の方を主な対象としていましたが、令和5年度より「戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業」にリニューアルし『メンタルヘルス』を目的とした事業になります。「心が落ち着かない、育児でイライラしてしまっている方、学校に行く気になれない方」なども対象となることから、令和5年度は、「カラーセラピー＆音楽療法プログラム」を取り入れ、専門の講師と共に実施していきます。
■	<input type="checkbox"/> <b>【生活支援体制整備事業】</b> ・シニアの方々が、やりたいことを形にすることを目的に「シニア工房in名瀬」が昨年発足し、3つの活動を中心に意欲的に活動しています。 ①「スマホを教える会」では、地域の方が地域の方へ教える仕組みづくりを支援していきます。 ②傾聴ボランティアについては、ボランティア養成講座の開催を検討していきます。 ③認知症に関するイベントでは実際に認知症の方の声を地域の皆さまにお届けできるよう5職種で連携し、支援していきます。 ・名瀬地区ハートプランの買物移動支援検討部会では、引き続き地域の皆さまと一緒に取り組んでいます。 ・地域ニーズを把握することに努め、地域の皆さまと一緒に地域づくりに励みます。
■	<input type="checkbox"/> <b>【地域包括支援センター 保健師】</b> ・名瀬地区では、元気づくりステーション・ラジオ体操の会をはじめ、介護予防に資する活動が充実してきています。今後も多くの方に参加していただけるよう、5職種連携して活動の支援・周知活動に力を入れていきます。 ・「おやじ達の名瀬道場 第6期」を年間を通じて開催し、シニア男性の介護予防・地域デビューを後押しします。 ・いくつかの町内会・老人会でポッチャの物品が用意されており、今後活用していきたいという要望があります。誰もができる競技であるため、地域と連携しポッチャをツールとして健康づくり・多世代交流を目指していきます。
□	<input checked="" type="checkbox"/> <b>【地域包括支援センター 社会福祉士】</b> ・高齢者の相談だけでなく、ケアプラザの多種職の機能を生かした多世代に向けた相談を切れ目なく実施していきます。行政やNPO法人など相談機関や制度、仕組みとつながり、地域からの相談にも柔軟に対応していきます。 ・地域の皆様に権利擁護に対する意識をさらにもってもらえるよう、また子世代など世代に応じた啓発活動も行っていきます。 ・訪問・電話・FAX以外にメールやWEBを使い、必要な相談が切れ目なくできるような環境を整えます。相談者の状況に応じた選択で相談ができるよう、相談方法の幅を増やします。
□	<input checked="" type="checkbox"/> <b>【地域包括支援センター 主任ケアマネジャー】</b> ・『住み慣れた名瀬町で暮らし続けるために』を常に意識し、今年度も地域ケア会議等を通して認知症になっても暮らし続けることができるよう、5職種連携して取り組みます。 ・民生委員児童委員や医療機関、介護保険事業所と連携し、情報共有を行ないながら早期対応できる体制づくりを目指します。 ・居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）と民生委員児童委員との連絡会を開催し、互いに顔の見える関係となり、利用者様の情報の共有や協力して支援していただける体制づくりを継続していきます。 ・地域の居宅介護支援事業所から、困難な課題を抱えた事例等の解決に向けて相談をしてもらえる関係づくりに努めます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、地域活動も再開しました。地域の方々とお顔を合わせて交流することの大切さを実感しながら、地域の方々と5職種が連携して子育て支援、高齢者支援、障がい者支援に積極的に取り組むことができたと思います。

今年度は、特にシニア男性や育児パパなど、男性が参加できる場づくりに努めました。さらに、今後の活動につなげていただけるようご支援していきたいと思います。

・高齢化に伴い、課題となっている認知症については、当事者にも参加していただき、地域での支え合い、助け合いが大切であることを地域ケア会議等で情報共有ができたと思います。さらに様々な方と共有できるようご支援していきます。

・また、ケアプラザに相談窓口があることを広く知っていただけるよう、LINE等、様々な方法を利用して広報していきたいと思います。

区からのコメント

今年度は、各地域で様々な活動が再始動する一年となりました。世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。

日々地域を観察分析し、ニーズを的確に捉えて多数の新規事業に取り組んでいただきました。またデジタル化の取組としてSNSを活用したケアプラザの広報を進めていただいたことで、多世代の認知度向上につなげることができていると感じています。

地域包括支援センター運営事業においては、身近な福祉・保健の拠点として、地域ニーズを把握し多職種連携のもとチームアプローチで介護予防支援や包括的支援を行っていただきました。

今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援の両輪で進めていきたいと考えております。令和6年度からはこれまでの第4期とつかハートプランの取組を踏まえた第5期の策定に向けて、地域との調整・協働が本格的にスタートします。地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

# 令和5年度 名瀬地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域住民、団体に対し貸館・事業等について公正な開催の機会を確保する。 総合相談・介護予防支援・居宅支援において、利用者・事業所にかかわらず、公正・中立性な連携を確保する。	ケアプラザの研修委員会で予定している職員全員を対象とした所内研修4回/年のうち、第1回(5月)は「個人情報保護研修」第2回(6月)は「法令遵守に関する研修」を開催し、他随時「事故防止研修」の開催やケアプラザ運営会議等にて事故防止マニュアルを確認する。
実績	コロナ対策や開催方法等について、また夜間貸館利用についてケアプラザだよりに掲載し、全団体に個別に説明しホームページに毎月の夜間閉館についてカレンダーを掲載した。 総合相談・介護予防支援・居宅支援においては、ハートページ等で公正・中立に情報提供を行い支援した。	ケアプラザの研修委員会で5月に「個人情報保護研修」、6に「倫理及び法令遵守に関する研修」を開催し、個人情報漏洩防止チェックシートを全職員に実施した。また「事故防止」は朝礼やケアプラザ運営会議、リーダー会議等でヒヤリハットやインシデントを情報共有して防止対策を確認した。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が要介護状態になることをできるだけ遅らせ、要支援状態になっても地域で自立した生活ができるようにケアマネジメントを実施する。	要介護状態になった高齢者がその方らしくご自宅で安心して過ごすことができるよう、ケアマネジメントを実施する。 ・地域包括支援センターと連携して行う困難事例へ対応する ・医療との連携によるご利用者のスムーズな在宅復帰 ・研修参加による専門職としての資質向上
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員2名 ・非常勤専従職員1名	・常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員3名
契約者数	147件	169件

令和5年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,235,544		20,235,544	19,389,423	846,121	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	109,700	△ 109,700	
雑入	0	0	0	13,630	△ 13,630	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	13,630	△ 13,630	
その他	0		0		0	
収入合計	20,235,544	0	20,235,544	19,512,753	722,791	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,478,544	0	11,478,544	11,116,010	362,534	
本俸	9,317,544		9,317,544	9,968,953	△ 651,409	
社会保険料	785,000		785,000	932,077	△ 147,077	
手当計	996,000		996,000		996,000	
健康診断費	180,000		180,000	133,980	46,020	
勤労者福祉共済掛金	0		0	81,000	△ 81,000	
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	3,750,000	0	3,750,000	2,822,926	927,074	
旅費	50,000		50,000	307,190	△ 257,190	
消耗品費	200,000		200,000	842,420	△ 642,420	
会議随費	60,000		60,000	0	60,000	
印刷製本費	130,000		130,000	174,573	△ 44,573	
通信費	2,580,000		2,580,000	571,588	2,008,412	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	0	0	
備品購入費	300,000		300,000	42,130	257,870	
図書購入費	200,000		200,000	0	200,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	0	10,000	
職員等研修費	50,000		50,000	0	50,000	
振込手数料	10,000		10,000	8,470	1,530	
リース料	90,000		90,000	602,751	△ 512,751	
手数料	20,000		20,000	7,040	12,960	
地域協力費	0		0	64,090	△ 64,090	
その他	50,000		50,000	181,554	△ 131,554	
事業費	792,000	0	792,000	621,261	170,739	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	750,000		750,000	621,261	128,739	
その他			0		0	
管理費	3,783,000	0	3,783,000	3,138,498	644,502	
光熱水費	1,287,593		1,287,593	1,226,245	61,348	
清掃費	785,407		785,407	796,587	△ 11,180	
機械警備費	210,000		210,000	77,869	132,131	
設備保全費	1,500,000	0	1,500,000	324,051	1,175,949	
空調衛生設備保守	450,000		450,000	21,902	428,098	
消防設備保守	300,000		300,000	40,557	259,443	
電気設備保守	500,000		500,000	202,378	297,622	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	30,824	19,176	
駐車場設備保全費	50,000		50,000	0	50,000	
その他保全費	150,000		150,000	28,390	121,610	
共益費			0		0	
その他	0		0	713,746	△ 713,746	
修繕費	474,000		474,000	465,879	8,121	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040	0	905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,182,584	0	21,182,584	18,164,574	3,018,010	
差引	△ 947,040	0	△ 947,040	1,348,179	△ 2,295,219	

自主事業費 収入	0	0	0	109,700	△ 109,700	
自主事業費 支出	750,000	0	750,000	621,261	128,739	
自主事業 収支	△ 750,000	0	△ 750,000	△ 511,561	△ 238,439	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	13,630	△ 13,630	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 7,490	7,490	

\*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,284,808		25,284,808	25,072,645	212,163	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,866,500		5,866,500	5,866,500	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	27,000	△ 27,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	27,000	△ 27,000	
その他	0		0		0	
収入合計	31,305,308	0	31,305,308	31,120,145	185,163	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,074,308	0	27,074,308	28,803,157	△ 1,728,849	
本俸	16,260,201		16,260,201	24,528,845	△ 8,268,644	
社会保険料	3,574,350		3,574,350	3,819,682	△ 245,332	
手当計	6,503,001		6,503,001		6,503,001	
健康診断費	104,956		104,956	125,230	△ 20,274	
勤労者福祉共済掛金	631,800		631,800	329,400	302,400	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,760,000	0	1,760,000	751,597	1,008,403	
旅費	250,000		250,000	117,585	132,415	
消耗品費	437,833		437,833	207,891	229,942	
会議購い費	2,000		2,000	0	2,000	
印刷製本費	55,000		55,000	32,608	22,392	
通信費	469,167		469,167	123,237	345,930	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	50,000		50,000	0	50,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	0	10,000	
職員等研修費	50,000		50,000	10,117	39,883	
振込手数料	10,000		10,000	110	9,890	
リース料	10,000		10,000	43,320	△ 33,320	
手数料	40,000		40,000	6,600	33,400	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	246,000		246,000	210,129	35,871	
事業費	1,334,000	0	1,334,000	626,332	707,668	
協力医	630,000		630,000	420,000	210,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000	22,632	277,368	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	250,000		250,000	29,700	220,300	
その他			0		0	
管理費	1,011,000	0	1,011,000	1,020,978	△ 9,978	
光熱水費	417,403		417,403	325,963	91,440	
清掃費	354,197		354,197	211,746	142,451	
機械整備費	100,000		100,000	20,699	79,301	
設備保全費	139,400	0	139,400	86,135	53,265	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	5,821	24,179	
消防設備保守	21,000		21,000	10,780	10,220	
電気設備保守	0		0	53,795	△ 53,795	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	8,193	11,807	
駐車場設備保全費	8,400		8,400		8,400	
その他保全費	60,000		60,000	7,546	52,454	
共益費			0		0	
その他			0	376,435	△ 376,435	
修繕費	126,000		126,000	123,837	2,163	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	31,305,308	0	31,305,308	31,325,901	△ 20,593	
差引	0	0	0	△ 205,756	205,756	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	704,000	0	704,000	206,332	497,668	
自主事業 収支	△ 704,000	0	△ 704,000	△ 206,332	△ 497,668	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:名瀬地域ケアプラザ

令和5年4月1日~令和6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,892	3,495	-603	4,925	5,246	-321	32,830	31,710	1,120
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
		その他			0			0	178	419
	<b>収入合計(A)</b>	<b>2,892</b>	<b>3,495</b>	<b>-603</b>	<b>4,925</b>	<b>5,246</b>	<b>-321</b>	<b>33,008</b>	<b>32,129</b>	<b>879</b>
支出	人件費	1,300	1,320	-20	1,300	1,320	-20	19,243	18,358	885
	事務費	80	53	-28	80	79	1	2,113	952	1,161
	事業費	57	85	-28	57	127	-70	3,189	389	2,800
	管理費	7	51	-44	7	76	-69	348	241	107
	その他	1,397	1,659	-262	2,168	2,163	5	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,397	1,659	-262	2,168	2,163	5			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>2,841</b>	<b>3,168</b>	<b>-327</b>	<b>3,612</b>	<b>3,765</b>	<b>-153</b>	<b>24,893</b>	<b>19,940</b>	<b>4,953</b>
	<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>51</b>	<b>327</b>	<b>-276</b>	<b>1,313</b>	<b>1,481</b>	<b>-168</b>	<b>8,115</b>	<b>12,189</b>	<b>-4,074</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業    4: 共催 (1と2)    5: 共催 (1と3)</p> <p>6: 共催 (2と3)    7: 共催 (1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	さくらサロン名瀬 ～介護者のつどい～	平成18年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者虐待防止事業として、介護者がお互いに気軽に話や意見交換できる場を提供する。	7: その他		●対象者: 介護を行っている方、介護をされてきた方、介護されているご本人等。 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 多目的ルーム等 ●年12回。毎月第4火曜日13:30～15:00	12	96
2	消費生活被害 啓発事業 「特殊詐欺 対策講座」	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	何かとニュースで報道されている特殊詐欺について警察・消費生活支援センター、地域ケアプラザより最近の被害状況や予防・対策面に関して周知啓発をはかる。地域での防犯意識を高める機会とする。	1: 高齢者		●対象者: 地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●7月12日(水)13:30～15:00 ●協力: 戸塚警察署、横浜市消費生活総合センター	1	23
3	権利擁護事業 終活講座	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の権利を守るための手段と、あらかじめ得ておく知識の提供	1: 高齢者		●対象者: 地域住民 ●会場: しらさき会館 ●R6年1月14日(日)14:50～15:30・ ●エンディングノート等活用した終活講座開催	1	36
4	お声かけ事業	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	個別ケースにおける潜在的な課題を早期に把握し、対応する。	1: 高齢者		●対象者: 以前相談支援したケース。 ●実施方法: ①本人・家族への電話。 ②依頼したケアマネとの情報共有。	12	120
5	ミニ図書館コーナー	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の方の来館機会を増やすために、本の貸し出しを行う。	5: 地域		●対象者: 地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ラウンジ ●最新本を随時購入し、貸出期間2週間3冊までで行う。	12	471
6	車椅子の貸出事業	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民に向けて必要に応じて車いすの貸し出しを行う。	5: 地域		●対象者: 地域住民 ●月ごとに、受付台帳を作成し、管理しながら貸し出しを行う。	12	22
7	アートギャラリー	平成21年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民や貸館団体作品を展示して、来館者への披露の場とする。	5: 地域		●対象者: 地域住民、グループ ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 玄関前 ●毎月替わりで作品等を展示する。	12	116
8	みつと歌おう in 名瀬地域ケアプラザ	平成20年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	平成20年度より「歌声セルフ」として地域の方向士で、簡単な体操と声を出して歌うことにより、元気に健康に過ごしていただき、参加者同士の交流の機会とする。R5年10月より再開にあたって、名称変更。	5: 地域		●対象者: 地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●月1回。毎月第2火曜日 ●ボーカルとピアノ伴奏者を引き歌謡曲や童謡を参加者全員で歌う。	6	166
9	ママサロン	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間づくりや情報交換できる場を提供し、交流する。	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: 地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第3木曜日。 ●フリースペースとしておもちゃで自由に遊べる場の提供。	12	78
10	ママヨガ	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間づくりや情報交換できる場を提供及び、子育て中の方がリフレッシュ出来る場とする。	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: 地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第1木曜日。 ●親子ヨガ&リフレッシュヨガ	10	31
11	リトミックバンビ	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子どもの発育に合わせて音楽を使って、身体・感覚・知的な育成を図り、リトミックを通じて親子の絆を深める機会とする	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: 地域の子育て中の親子 ●年12回。原則毎月第3水曜日。 ●講師を招いて1歳～未就園児を対象に、親子でスキップをしながらリトミックを行う。	11	130
12	おやじ達のしゃべり場 ～思い出版～	平成29年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくる。 ※令和3年度より、「おやじ達のたまり場」からリニューアルし名称変更。	5: 地域		●対象者: 地域の男性住民 ●会場: 多目的ホール ●年10回。毎月第4金曜日。 ●男性が集まりれる場をつくり、談笑や交流を行う ※4月はレコードcaféの為、未実施	10	62
13	戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業 「あったまり場」	平成26年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	精神障害への外出活動のきっかけとなる場の提供と、理解を深める為、関係機関と連携し、地域の方への啓発を行う。	2: 障害児・者		●対象者: 心の病を持つ方 ●会場: 横浜市名瀬地域ケアプラザ ●年10回。毎月第3火曜日 ●内容: カラーセラピー&音楽療法	9	33
14	戸塚区精神障害者活動支援事業 あったまり場研修 「傾聴基礎講座」	平成26年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	精神障害への理解を深める為、関係機関と連携し、地域の方への啓発を行う。令和4年度は、ボランティア発掘・育成の為、「傾聴入門講座」を実施。	7: その他		●4回(10/26、11/9、11/23、12/7) ●対象: 名瀬地区民生委員児童委員協議会、名瀬地区ボランティア連絡会、地域ボランティア ●傾聴について、ロールプレイ	4	45
15	貸館利用団体説明会&交流会	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザで活動している貸館利用団体向けに、注意点の周知をすると共に、団体同士の交流を図り、更に活動が活発になるように働きかけを行う。	7: その他		●対象者: 貸館団体 ●貸館利用のマニュアルを説明し、災害時の対応などの説明を行う。また、団体同士の紹介を行い交流を行う。※R3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。	0	0
16	配食ボランティア「つむぎの会」 後方支援	平成31年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	ボランティアデビュー講座「おべんとうづくりdeボランティア」から立ち上がった、配食ボランティア「つむぎの会」への後方支援。	1: 高齢者		●対象者: 配食ボランティアグループ ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●月2回の配食活動と月1回に打合せ。 ●配食ボランティアの後方支援。	33	445

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	障がい理解講座 遠星ピアノリサイタル&ベル ハーモニー クリスマスコンサート	平成26年度 (令和2年度)	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害があっても、活躍している人がいる事を伝えていくことで、障害に対する差別や偏見を解消していく。また貸館のハンドベルサークルと共演することで、より多くの方に参加して頂く機会とする。	5:地域	4	●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●11月25日(土) ●ピアノリサイタル&ハンドベル	1	27
18	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	65歳以上の元気な高齢者の為の生きがい、介護予防につながるボランティア活動のきっかけづくり。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ、出張会場 ●対象者及び希望者が数名でも確保できる場合に実施。 ●シニアボランティアポイントカードの付与	0	0
19	名瀬地区ボランティア連絡会 ボランティアスキルアップ講座 &交流会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	名瀬地区ボランティア連絡会と共催し、ボランティアのスキルアップを図る。	5:地域		●ヤングケアラーについて ●対象者:名瀬地区ボランティア連絡会会員 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●実施日:10月30日(月)	1	18
20	ファイブ67レンジャーズ ハロウィンイベント	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「地域を元気に・・・みんなの笑顔のために・・・」をスローガンに、名瀬地区の活性化及び各事業所の周知	5:地域		●対象者:地域住民(小学生以下) ●実施日:10月31日(火) ●内容:地区内5事業所でお菓子等配布	1	150
21	とつか公園あそび隊2023(名瀬エリア)	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お外遊びの楽しさを知ってもらうと同時に、近所での仲間づくりのきっかけとなる事を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:乳幼児・保護者 ●公園デビューのキッカケ 10/20(金):長久根公園 11/17(金):ネオポリス公園	1	19
22	動画配信 「みつこと歌おう♪」 ～Sing Songs Together～	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で、人気事業であった「歌声セルフ喫茶」が実施が困難である為、動画配信で歌で地域に元気を届ける為に実施。	5:地域	1	●毎月2回更新(※毎月第1・第3日曜日) ●法人ホームページにて、歌声動画を配信 ※動画配信の為、参加延べ人数のカウント無し。 ※令和5年9月で終了。	6	0
23	ラジオ体操 inスポーツ公園	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 火曜日、金曜日 8:30～ 10分間	96	3182
24	ラジオ体操 in名瀬下第三公園	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 木曜日 8:30～ 10分間	41	567
25	ラジオ体操 inたかの台(名瀬第一公園)	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 土or月曜日 9:00～ 10分間	51	498
26	野菜ボランティア「ほうれんそう」	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	野菜の栽培収穫を行うことで、身体を動かし、脳の活性化にもなり、介護予防や社会参加にも繋がることを目的としている。収穫した野菜は配食ボランティア等の地域活動へ貢献していくことで、社会参加を目指す。	1:高齢者	5	●対象者:地域住民 ●実施日:毎月第1・3日曜日及び必要時不定期に活動 ●内容:野菜の栽培と収穫	106	648
27	出前講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相談場所であるケアプラザが身近にあり、頼れる存在として住民や介護事業所に出向きニーズに合わせた講座を企画・実施。	5:地域	1. 2. 3. 4. 6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:ケアプラザの周知、虐待防止、遺言相続、後見制度等の講座	5	92
28	認知症サポーター養成講座	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域でともに暮らせるために、病気を知り、緩やかな見守りが広がる地域を目指す。	5:地域	1. 4. 6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:認知症の理解と支援者の拡充	0	0
29	夏休み企画 「親子deクッキング」	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①戸塚区食生活改善推進委員会の活動支援 ②食育と地産地消の大切さを伝える。	4:子ども・青少年		●対象者:小学校3・4年生とその保護者 ●実施:令和5年7月29日(土) ●内容:小学校3・4年生とその保護者を対象とし、食育と地産地消の大切さを伝える、親子クッキング。	1	0
30	キッズリズム体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①育児支援 ②遊びながら運動習慣を付ける。 ③小さい頃からケアプラザに慣れ親しんでもらう。	3:養育者及び乳幼児		●内容:リズム体操 ●対象者:未就学児 ●実施:月2回土曜日 ※四半期1クールで募集	25	128
31	WEB講座	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	コロナ禍で他者とコミュニケーションが取りにくくなっているため、家族や友人との連絡手段として活用することで、見守りに繋がる。	1:高齢者		●対象者:高齢者 ●内容:ZOOMの基本的な使い方 ●実施:秋ごろ	0	0
32	WEBを使った相談業務	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で感染予防の観点に加え、遠隔地にいる家族との顔を見ながら相談ができ、利用者の意思決定支援に繋がられる。	1:高齢者	2.5.6	●対象者:相談ニーズのある方全般	4	10

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業  
 3: 生活支援体制整備事業    4: 共催 (1と2)    5: 共催 (1と3)  
 6: 共催 (2と3)    7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業  
 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児  
 4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者  
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	おやじ達のしゃべり場プロデュース 「レコードcafé名瀬」	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	「おやじ達のしゃべり場」事業のスピノフ企画。地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくり、今後、サークル化を目指す。	1: 高齢者	5	●令和5年11月24日(金) ●対象: 地域住民の男性 ●内容: レコード鑑賞会	2	39
34	発達障害児支援事業「寺子屋」	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	普通級に通う、『苦手な事』が多い児童の支援。	2: 障害児・者	4	●対象者: 普通級に通う発達障害児 ●実施日: 原則偶数月第3or4日曜日 10時～12時 ●学習支援、身体の使い方、調理等のIADLの指導、保護者の勉強会 等	5	33
35	シニア工房in名瀬	令和4年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	セカンドライフ講座のメンバーによる「自分のやりたいことを実現するどうしたら良いか話し合うグループ」が発足。セカンドライフを有意義に過ごすことができるよう支援し、地域の活性化に繋げていく。	5: 地域		●対象者: 地域の方々 ●実施日: 月に1度(土曜日) ●内容: やりたいことをどうしたら実現できるか検討していく。	10	53
36	スマホを楽しもう会	令和5年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	スマホの楽しさを知ってもらうことで、自身の生活面での視野を広げるきっかけづくりとなる。シニア工房in名瀬のメンバーが講師となることで、地域住民の社会参加にも繋がる。	1: 高齢者		●対象者: 高齢者 ●内容: スマホ講座、LINEの使い方等 ●実施日: 令和5年8月19日、10月7日、12月2日、令和6年2月3日	8	67
37	おひさま ～音で遊ぼう～	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	①子育てサークル(貸館登録団体支援) ②育児支援	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: おおむね4歳～小学生とその保護者 ●マラカスを自作して、一緒に演奏。 ●参加費: 100円(材料費として) ●実施日: 令和5年6月11日(日)	1	18
38	とつかパパ楽の会(TPR)	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	①戸塚区内のさまざまな場所で、パパと子どもが楽しめる企画で、パパの子育てを応援していく。 ②区内ケアプラザの連携。	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: パパと未就学のお子さん ●実施日: 月1回(土 or 日) ●内容: 公園あそび、保険講座、絵本の読み聞かせ、みかん狩り。クリスマス会等	10	168
39	子どもの才能発見講座	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	若い世帯への子育て支援として実施。	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: 0～6歳のお子30さん及び保護者 ●実施日: R5年9月30日(土) ●内容: 子どものタイプ別、褒め方、叱り方。子育てにかかるお金について	1	0
40	名瀬地区青少年指導員文化教室	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	名瀬地区青少年指導員協議会と地域連携の一環として、地域の子どもと大人の世代間交流の場の機会とする。	4: 子ども・青少年	5	●対象者: 地域住民 ●11月26日(日) ●青少年指導員が講師となり、工作を行う。今年度は、紙粘土で造るアマビエのキャンドルライト	1	11
41	子育てサークル おひさま クリスマスパーティ	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	①子育てサークル(貸館登録団体支援) ②育児支援	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: おおむね3歳～小学生と保護者 ●ダンス&工作(牛乳パックで作るランタン)。 ●参加費: 200円(材料費として) ●実施日: 令和5年12月16日(土)	1	36
42	親子で遊ぼう!	令和6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①名瀬地区社会福祉協議会及び名瀬地区主任児童委員の支援 ②育児支援	3: 養育者及び乳幼児		●対象者: 1歳～就園前の子どもと保護者 ●内容: 指遊び、フラフープ、バルーン、ダンス ●実施日: 令和6年2月17日(土)	1	10